

第 62 回山形県国保地域医療学会開催要領

1. 目的

豊かな長寿社会実現のために、国民健康保険診療施設は地域包括ケアシステム確立の拠点とされている。

より良い地域包括医療・ケアの推進のために、保健・医療・福祉関係者が参集し、相互研鑽と緊密な連携を図ることを目的とする。

2. 参加者の範囲

県内の国保診療施設等に勤務する職員、国保事業関係者、地域の保健・医療・福祉に携わる関係者他

3. 主催

山形県国民健康保険団体連合会診療施設医師部会
山形県国民健康保険団体連合会

4. 共催

公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会

5. 後援

山形県
一般社団法人山形県医師会
一般社団法人山形県歯科医師会
公益社団法人山形県看護協会
東北地方国保診療施設協議会
山形県国保診療施設開設者協議会
山形県市町村保健活動推進委員会

6. 日時

平成 30 年 9 月 1 日（土） 午前 10 時から午後 5 時まで

7. 会場

ホテルメトロポリタン山形 山形市香澄町 1-1-1 TEL 023-628-1111

※ホテル指定の「山形駅西口駐車場」、「山形駅ビル駐車場」、「ホテル立体駐車場」は終日無料となります。駐車券をフロントへ提示してください。その他の駐車場利用については、全額自己負担となります。

8. メインテーマ

「住み慣れたところで思いどおりの医療とケアを」

9. 研究発表

1 0. 基調講演

テーマ 「看取りの文化を再興する ～地域包括ケアの具現化～」
講師 北広島町雄鹿原診療所 所長 東條 環樹

1 1. シンポジウム

テーマ 「人生の終わりをどう生き（逝き）たいか、共に考えよう
～アドバンス・ケア・プランニングの実践を通して～」

司会者 天童市民病院 院長 木村 青史
寒河江市立病院 院長 後藤 康夫

助言者 北広島町雄鹿原診療所 所長 東條 環樹
山形大学大学院医学系研究科看護学専攻臨床看護学講座
准教授 武田 洋子

シポジスト 山形県立中央病院 緩和医療科 医長 神谷 浩平
最上町立最上病院 院長 佐藤 俊浩
介護老人保健施設あこがれ 施設長 大島 裕紀
一般社団法人山形市医師会 在宅医療・介護連携室
室長補佐 徳田 喜恵子
社会福祉士 鹿野 詩子

1 2. 参加費及び資料代

1人 1,000円

1 3. 参加申し込み

(1) 学会参加

別紙申込書により平成30年8月3日（金）まで、郵送またはFAXにて送付ください。

(2) 研究発表

別添募集要領により平成30年7月20日（金）まで、郵送またはFAXにて送付ください。

1 4. 送付先及び問い合わせ先

山形県国民健康保険団体連合会 事業課保健事業係 奥山
〒991-0041 寒河江市大字寒河江字久保6番地
TEL 0237(87)8002
FAX 0237(83)3353
E-mail jg@yamagata.kokuhoren.jp